

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

NTT 東日本病院 眼科では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】出力による緑内障における選択的レーザー線維柱帯形成術の効果の相違

【研究期間】病院長による許可日～2029年3月31日

【研究の目的】緑内障レーザー治療の長期的効果的で安全な出力の有用性と安全性を調べることを目的としております。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方 2023年1月から2026年4月までに当院眼科で緑内障レーザー治療を受け、「出力による緑内障における選択的レーザー線維柱帯形成術の効果の相違」の研究対象者として選択的レーザー線維柱帯形成術を受けた患者が対象です。

2. 研究に用いる試料・情報

性別、生年月日、緑内障治療薬、視力、眼圧、視野（ハンフリー）検査結果、中心角膜厚、角膜内皮細胞密度（スペキュラー）、眼軸長などの眼科データを使用します。

3. 研究の方法

研究に用いる試料・情報を用いて、緑内障レーザー治療の効果的で安全な出力による選択的レーザー線維柱帯形成術が長期的に緑内障治療にとって有効か、有害事象が発生するかについて研究します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削

除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

【研究機関及び研究責任者】

NTT 東日本札幌病院 眼科 片井麻貴

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒060-0061

札幌市中央区南 1 条西 15 丁目 NTT 東日本札幌病院 眼科 片井麻貴

電話：011-623-7000（代表）